

2026年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年12月11日

上場会社名 株式会社シルバーライフ 上場取引所 東
 コード番号 9262 URL <https://www.silver-life.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 清水 貴久
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理部長（氏名） 増山 弘和 (TEL) (03) 6300-5629
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年7月期第1四半期の業績（2025年8月1日～2025年10月31日）

（1）経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年7月期第1四半期	4,030	11.2	198	14.4	240	13.9	142	9.3
2025年7月期第1四半期	3,623	7.9	173	△29.4	210	△25.5	130	△26.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年7月期第1四半期	13.07	13.02
2025年7月期第1四半期	12.01	11.91

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年7月期第1四半期	10,342	6,940	67.1
2025年7月期	10,452	6,972	66.7

（参考）自己資本 2026年7月期第1四半期 6,940百万円 2025年7月期 6,972百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年7月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2026年7月期	—				
2026年7月期（予想）		0.00	—	18.00	18.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年7月期の業績予想（2025年8月1日～2026年7月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	7,680	6.0	460	3.7	520	0.5	330	4.7	30.30
通期	15,500	3.9	1,040	22.3	1,170	15.3	810	15.3	74.30

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年7月期1Q	10,907,600株	2025年7月期	10,907,600株
2026年7月期1Q	422株	2025年7月期	422株
2026年7月期1Q	10,907,178株	2025年7月期1Q	10,859,978株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(1株当たり情報の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、個人消費や設備投資の持ち直しを背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、地政学的リスクの長期化に伴いエネルギー・原材料価格が依然として高い水準を維持しており、また人手不足に起因する人件費の上昇、さらに円安進行による輸入コストの増加など、企業収益を圧迫する要因も残存し、先行きは依然として不透明な状況となっております。

当社の属する高齢者向け配食サービス市場においては、高齢者人口の増加を背景に今後も拡大が予想される一方で、慢性的な配達人材の不足等から不安定な状況が続いております。

高齢者施設向け食材販売市場においては、食材費・光熱費等の高騰や人材不足に伴い、経営難に陥り倒産する高齢者施設が増加していることから、コスト削減の一環でサービスの外部委託が増加しており、高齢者施設向け食材サービスのニーズは高まっているものと考えております。

冷凍弁当の販売市場においては、簡便性や健康などのニーズにより市場全体が拡大傾向にあり、競争が激化しております。

このような状況のもと、売上においては、FC加盟店におけるコメ価格の上昇、高齢者施設等における2025年9月からの値上げおよび冷凍食材需要の高まり、さらに直販・その他の冷凍弁当における2025年10月の値上げが寄与し、全体として増加しました。

製造面においては、2025年12月からの外部委託食材の内製化割合の引き上げに備えたことで人件費や消耗品費が増加しましたが、高齢者施設等や直販における値上げと販売数量の増加に伴い、売上総利益は上昇しました。

販売管理費においては、配送料の値上げにより物流費が増加したほか、売上を拡大するための広告宣伝費が増加しました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は4,030,073千円(前年同四半期比11.2%増)、営業利益は198,363千円(同14.4%増)、経常利益は240,071千円(同13.9%増)、四半期純利益は142,513千円(同9.3%増)となりました。

販売区分別の経営成績は、次のとおりであります。

① FC加盟店

FC加盟店においては、オンデマンド配信型のFC説明会や撤退店舗の近隣オーナーへの引継ぎ強化等を行ったことから、当第1四半期期末における店舗数は920店舗となりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は2,343,605千円(前年同四半期比0.8%増)となりました。

② 高齢者施設等

高齢者施設等においては、冷凍食材の需要が高まっていることから冷凍食材を中心とした新規営業を進めてまいりました。また、原材料価格や人件費等の上昇に伴い、2025年9月より値上げを行いました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は580,499千円(前年同四半期比36.2%増)となりました。

③ 直販・その他

直販・その他においては、ECを主体とした冷凍弁当の直接販売(BtoC)において、広告宣伝の有効活用や、WEBプロモーションによる積極的な販売促進活動を展開しました。また、原材料価格や人件費等の上昇に伴い、2025年10月に冷凍弁当の値上げを行いました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,105,968千円(前年同四半期比27.0%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末の資産合計は、現金及び預金が277,397千円減少したこと等により、前事業年度末より110,475千円減少の10,342,322千円となりました。

負債合計は、未払法人税等が113,152千円減少したこと等により、前事業年度末より78,474千円減少の3,402,213千円となりました。

純資産合計は、利益剰余金が32,001千円減少したことにより、前事業年度末より32,001千円減少の6,940,109千円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年7月期の業績予想につきましては、2025年9月12日付けの「2025年7月期 決算短信」で公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年7月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,598,872	1,321,474
売掛金	1,433,994	1,433,002
商品及び製品	389,941	449,658
原材料及び貯蔵品	104,221	130,771
その他	664,398	723,302
貸倒引当金	△86,483	△91,601
流動資産合計	4,104,944	3,966,608
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,010,663	2,990,359
機械及び装置（純額）	1,684,790	1,772,823
建設仮勘定	71,439	32,061
その他（純額）	1,044,311	1,065,123
有形固定資産合計	5,811,205	5,860,367
無形固定資産	310,095	306,689
投資その他の資産		
その他	336,494	313,381
貸倒引当金	△109,940	△104,724
投資その他の資産合計	226,553	208,657
固定資産合計	6,347,854	6,375,714
資産合計	10,452,798	10,342,322
負債の部		
流動負債		
買掛金	568,836	666,542
契約負債	18,089	23,164
リース債務	1,182	1,182
賞与引当金	-	10,303
未払金	716,087	754,134
1年内返済予定の長期借入金	339,396	339,396
未払法人税等	197,430	84,277
その他	146,938	117,817
流動負債合計	1,987,960	1,996,817
固定負債		
長期借入金	1,341,591	1,256,742
リース債務	2,868	2,573
長期契約負債	3,787	4,460
その他	144,478	141,620
固定負債合計	1,492,726	1,405,396
負債合計	3,480,687	3,402,213
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,694	735,694
資本剰余金	725,694	725,694
利益剰余金	5,511,677	5,479,675
自己株式	△956	△956
株主資本合計	6,972,111	6,940,109
純資産合計	6,972,111	6,940,109
負債純資産合計	10,452,798	10,342,322

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年8月1日 至 2025年10月31日)
売上高	3,623,337	4,030,073
売上原価	2,408,246	2,708,099
売上総利益	1,215,090	1,321,974
販売費及び一般管理費	1,041,630	1,123,610
営業利益	173,459	198,363
営業外収益		
受取利息	2,697	4,455
受取補償金	17,285	22,553
株主優待引当金戻入額	18,854	-
その他	24,681	28,918
営業外収益合計	63,519	55,926
営業外費用		
支払利息	2,182	3,101
賃貸費用	9,854	8,699
貸倒引当金繰入額	12,157	△364
減価償却費	2,015	2,182
その他	9	598
営業外費用合計	26,219	14,218
経常利益	210,759	240,071
特別損失		
固定資産除却損	100	5,251
特別損失合計	100	5,251
税引前四半期純利益	210,658	234,820
法人税、住民税及び事業税	80,299	74,614
法人税等調整額	△15	17,693
法人税等合計	80,283	92,307
四半期純利益	130,375	142,513

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、食材製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年8月1日 至 2025年10月31日)
減価償却費	209,960千円	230,160千円

(1株当たり情報の注記)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年8月1日 至 2025年10月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益	12円01銭	13円07銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(千円)	130,375	142,513
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益(千円)	130,375	142,513
普通株式の期中平均株式数(株)	10,859,978	10,907,178
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	11円91銭	13円02銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	86,128	40,703
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前事業年度末から重要な変動があったものの概要	—	—